

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013502 - 0001			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月1日		(木)	9:00		承認	審査	作成				
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託											
	発生場所	土捨て場						2018/2/27	2018/2/27	2018/2/27			
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/2/23		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-73		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③								
	1	不燃物その他		B	10	D	A	1 m <sup>3</sup>	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
	2							m <sup>3</sup>					
3							m <sup>3</sup>						
4							m <sup>3</sup>						
5							m <sup>3</sup>						
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。													

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	03	—	0044	2018/2/27
調整後保管日時		2018年3月1日		9:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年3月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	不燃物その他 ③	5	$\mu$ Sv/h	5	$\mu$ Sv/h			エリアC	2018/3/1 10:00	0.5 m <sup>3</sup>			1
												m <sup>3</sup>			
												m <sup>3</sup>			
												m <sup>3</sup>			
												m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
		06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
		11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2018年3月1日		(木)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託									
	発生場所	1号T/B建屋海側周辺						2018/2/27	2018/2/27	2018/2/27	
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2018/2/27		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	ICWBL-80
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃物その他	B	10	D	A	2 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	$\beta$ 有	0.04 mSv/h
	2	金属ガラ	B	10	D	A	30 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	$\beta$ 有	0.04 mSv/h
入欄	3	金属ガラ	B	01	D	A	12 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	$\beta$ 有	0.04 mSv/h
	4	可燃物その他	A	04	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	$\beta$ 有	0.04 mSv/h
	5						m <sup>3</sup>				
メモ	※No. 2はシート養生した金属ガラを運搬します。No. 3は6m3コンテナ(借用済)を2基運搬。トラック数台で往復します。時間等は瓦礫受取担当者様と調整します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0045
				2018/2/27
調整後保管日時		2018年3月1日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	金属ガラ	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	30 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/3/1 9:40	6 m <sup>3</sup>			1
	2	2	金属ガラ	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	40 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/3/1 10:30	5 m <sup>3</sup>			1
	2	3	金属ガラ	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	35 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/3/1 10:50	2.5 m <sup>3</sup>			1
	3	1	金属ガラ	6 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	エリアX	2018/3/1 11:20	6 m <sup>3</sup>		ZK-00620	1
	3	2	金属ガラ	6 $\mu$ Sv/h	70 $\mu$ Sv/h	70 $\mu$ Sv/h	エリアX	2018/3/1 11:20	6 m <sup>3</sup>		ZK-00960	1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	No.3・4の保管物は6m3コンテナ3基に分けて収納											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
		注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。															

## 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③								
	6					m <sup>2</sup>							
	7					m <sup>2</sup>							
	8					m <sup>2</sup>							
	9					m <sup>2</sup>							
	10					m <sup>2</sup>							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	03	—	0045

[illegible]

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2018年3月1日		(木)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託									
	発生場所	水素トレーラーエリア						2018/2/27	2018/2/27	2018/2/27	
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2018/2/27		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	ICWBL-80
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	① ② ③										
	1	石綿含有物	B	07	D	A	20 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	$\beta$ 有	0.04 mSv/h
	2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>					
4						m <sup>3</sup>					
5						m <sup>3</sup>					
メモ	※石綿含有物: 10m3コンテナ(借用済)2基を運搬。 時間等は瓦礫受取担当者様と調整します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0046
				2018/2/27
調整後保管日時		2018年3月1日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	石綿含有物	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/3/1 9:30	10 m <sup>3</sup>		A0052	1
	1	2	石綿含有物	15 $\mu$ Sv/h	18 $\mu$ Sv/h	18 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/3/1 9:30	10 m <sup>3</sup>		A0053	1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ 上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニル類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6010112 - 0007																																																																																													
作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時		2018年3月2日			(金)	10:30			承認		審査	作成																																																																																												
	作業件名		緑化地帯維持管理業務																																																																																																						
	発生場所		1F構内(エリアT)(GJ-34 南東)						2018/3/1		2018/3/1	2018/3/1																																																																																													
	作業主管G		総務グループ				監理員		TEL																																																																																																
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																
	線量測定年月日		2018/2/26		測定者		測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-135																																																																																												
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																										
	1		雑草			① A 04 W A		5 m <sup>2</sup>		0.001 mSv/h		0.004 mSv/h		無																																																																																											
	2							m <sup>2</sup>																																																																																																	
	3							m <sup>2</sup>																																																																																																	
4							m <sup>2</sup>																																																																																																		
5							m <sup>2</sup>																																																																																																		
回収																																																																																																									
<div>線量測定内容</div> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">2018年3月2日</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														2018年3月2日				測定日	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-158	2				3				4																																																																							
2018年3月2日																																																																																																									
測定日	氏名	測定器	管理番号																																																																																																						
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																						
2																																																																																																									
3																																																																																																									
4																																																																																																									
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																										
	1	1	雑草	2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO	2018/3/2 10:30	5 m <sup>2</sup>			1																																																																																										
												m <sup>2</sup>																																																																																													
												m <sup>2</sup>																																																																																													
												m <sup>2</sup>																																																																																													
												m <sup>2</sup>																																																																																													
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																									
<div>※カテゴリ</div> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06</th> <th colspan="2">07</th> <th colspan="2">08</th> <th colspan="2">09</th> <th colspan="2">10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履歴</td> <td colspan="4">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②		状態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																														
			06		07		08		09		10																																																																																														
B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																															
		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																															
		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																															
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																															
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																															
②		状態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0007				
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年3月2日		(金)	10:30		承認		審査	作成			
	作業件名		緑化地帯維持管理業務											
	発生場所		1F構内(エリアT)(GJ-34 南東)						2018/3/1	2018/3/1	2018/3/1			
	作業主管G		総務グループ				監理員		TEL					
	元請会社						担当者		TEL					
	線量測定年月日		2018/2/26		測定者		測定器名		ICW		管理番号 F1-ICW-135			
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1		雑草			A 04 W A		5 m <sup>2</sup>		0.001 mSv/h		0.004 mSv/h	無	
	2							m <sup>2</sup>						
	3							m <sup>2</sup>						
4							m <sup>2</sup>							
5							m <sup>2</sup>							
回収														
固体廃棄物管理G記入欄														
受付														
受付番号														
高2018 03 0057 2018/3/1														
調整後保管日時 2018年3月2日 11:00														
【保管時の指示事項等】 時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認、 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。														
線量測定内容														
測定日 2018年3月2日														
測定No. 氏名 測定器 管理番号														
1 ICW F1-ICW-158														
2														
3														
4														
保管実績記入欄														
No. 枝番 保管物名 測定場所 雰囲気線量率 表面線量率 β+γ 線量率 保管場所 保管日時 物 量 再利用/ 減容可否 コンテナNo. 測定No.														
1 1 雑草 2 μSv/h 2 μSv/h エリアO 2018/3/2 11:00 4.5 m <sup>2</sup> 1														
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														
メ モ														
※カテゴリ														
A 可燃物 01 紙・ウエス類 02 プラスチック・ホリ・ビニール類 03 木材類 04 可燃物その他 05 -														
06 - 07 - 08 - 09 - 10 -														
B 不燃物 01 金属ガラ 02 コンクリートガラ 03 機器類・制御盤類 04 土砂類 05 塩化ビニール類														
06 保温材 07 石綿含有物 08 ケーブル類 09 アスファルトガラ 10 不燃物その他														
11 フランジタンク本体 12 フランジタンク付属品 13 - 14 - 15 -														
C 難燃物 01 ゴム類 02 難燃シート類 03 ホース類 04 難燃物その他 05 -														
D 伐採木 01 伐採木(幹・根) 02 伐採木(枝・葉) 03 - 04 - 05 -														
② 状態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」														
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。														

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0007

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月2日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	緑化地帯維持管理業務								
	発生場所	1F構内(エリアT)(GJ-34 南東)								
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/26	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-135
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	雑草	A	04	W	A	5 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
メ モ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	03	—	0058
				2018/3/1
調整後保管日時		2018年3月2日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年3月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	雑草	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/3/2 11:00	5 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0006

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2018年3月2日	(金)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	大型土壌運搬業務委託								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2018/2/16	2018/2/16	2018/2/16			
	作業主管G	廃棄物基盤グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/5	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
1	プラスチック	A	02	D	B	5 m <sup>2</sup>	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	03	—	0054
				2018/2/19
調整後保管日時		2018年3月2日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月28日		(水)	13:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	大型機器点検建屋						2018/2/19	2018/2/19	2018/2/19	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/9	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICW-129		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	ケーブル	B	08	D	A	0.5 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	木材	A	03	D	A	0.5 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	鉄くず	B	01	D	A	2 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	紙・段ボール	A	01	D	A	3 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5	ポリ・ビニール類	A	02	D	A	0.5 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	03	—	0058
				2018/2/19
調整後保管日時		2018年3月2日		10:30
【保管時の指示事項等】				
時間調整をしています。よろしくお願いします。				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0006

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年3月2日		(金)	13:00		承認	審査	作成		
	作業件名	大型土壌運搬業務委託									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2018/2/16	2018/2/16	2018/2/16	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/5	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	アスファルトガラ			B	09	W	B	6 m <sup>2</sup>	3 μSv/h	3 μSv/h	無
2								m <sup>2</sup>			
3								m <sup>2</sup>			
4								m <sup>2</sup>			
5								m <sup>2</sup>			
メモ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	03	—	0095
				2018/2/20
調整後保管日時		2018年3月2日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		D	伐 採 木						
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029		
作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月2日		(金)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】										
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2018/2/21	2018/2/21	2018/2/21		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2017/12/12	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-72		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	カナフレックス		C	03	D	B	5 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	1.8 mSv/h
	2							m <sup>2</sup>				
	3							m <sup>2</sup>				
4							m <sup>2</sup>					
5							m <sup>2</sup>					
・Xヤードに持込し6m3コンテナに積み込み予定。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	03	—	0136
				2018/2/21
調整後保管日時		2018年3月2日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									m <sup>2</sup>				
												m <sup>2</sup>				
												m <sup>2</sup>				
												m <sup>2</sup>				
												m <sup>2</sup>				

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
①	B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
②	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年3月2日	(金)	11:30	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他			2018/2/22	2018/2/21	2018/2/21			
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2017/12/12	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-72		
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無 β有	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	カナフレックス	C	03	D	B	5 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.015 mSv/h	20 mSv/h
	2						m <sup>2</sup>			
	3						m <sup>2</sup>			
	4						m <sup>2</sup>			
メ モ	Xヤードに持込、6m3コンテナに廃棄。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	03	—	0164
				2018/2/22
調整後保管日時		2018年3月2日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。